

# 令和 7 年度 ジュニア・ジュエリーマスター学科試験問題

つぎの各設問にある文を読み、文中の( )内に当てはまる正しい語句を(ア)～(ウ)より一つ選び、解答欄に記号を記入しなさい。

## 問1 宝飾史

- (1) 飛鳥時代～( )時代の100年余りの間は装身具を使用する習慣が突如消える。
- (ア)室町 (イ)奈良 (ウ)鎌倉
- (2) ( )では庶民の間でも櫛、かんざし、こがいなどの頭飾用具が女性の髪を飾った。
- (ア)江戸時代 (イ)弥生時代 (ウ)縄文時代
- (3) 古墳時代には( )から変化した碧玉製の石釧、車輪石が作られた。
- (ア)指輪 (イ)貝輪 (ウ)首輪
- (4) 奈良時代では貴族、官吏の間で( )の腰飾り、髪飾りが身につけられた。
- (ア)唐風 (イ)西洋風 (ウ)韓風
- (5) 1989年11月11日には日本ジュエリー協会により( )のキャンペーンが始まる。
- (ア)パール・デー (イ)アクセサリー・デー (ウ)ジュエリー・デー
- (6) 1985年～1990年のバブル経済下、( )の大ぶりのデザインが溢れ、喜平チェーンやブレスレット、コインが流行した。
- (ア)プラチナ (イ)ゴールド (ウ)シルバー
- (7) 1966年、( )の啓蒙活動を行うデ・ビヤス社が日本に上陸した。
- (ア)プラチナ (イ)ダイヤモンド (ウ)金
- (8) 大正時代、甲府の水晶工芸の業界では山梨県産水晶の枯渇に対処するために( )産水晶の原石輸入が行われた。
- (ア)ブラジル (イ)ロシア (ウ)中国
- (9) 山梨県では明治時代になると( )の採掘が自由化された。
- (ア)水晶 (イ)砂金 (ウ)メノウ
- (10) 1989年、山梨県は装身具制作における技術の保全と後継者育成のため、山梨県( )認定制度を制定した。
- (ア)ジュエリーマスター (イ)伝統工芸士 (ウ)貴金属装身具制作技能

## 問2 マネジメント

- (1) 作業管理の5Sとは「( )」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「躰け」のことである。
- (ア)設備 (イ)相談 (ウ)整理
- (2) QCDとは、Q=「品質」、C=「( )」、D=「納期」のことである。
- (ア)原価 (イ)市場 (ウ)販売
- (3) 生産の4Mとは( )、資材、設備、方法のことである。
- (ア)需要 (イ)管理 (ウ)人

### 問3 ビジネス

- (1) 産業財産権の上位概念に当たる権利の総称を( )と呼ぶ。
- (ア)特許権 (イ)知的財産権 (ウ)著作権
- (2) 製造物責任法は別名、略称である( )法と呼ばれる。
- (ア)ISO (イ)CITES (ウ)PL
- (3) 消費者の需要を喚起するための作業を( )と呼ぶ。
- (ア)ルートセールス (イ)マーケットリサーチ (ウ)プロモーション
- (4) 一定の商品群に対し、商品の品質を特定する( )を「ブランド」と呼ぶ。
- (ア)商品名 (イ)銘柄 (ウ)値札
- (5) モース硬度は( )種の鉱物を基準として摩擦時の傷で硬度を判断する。
- (ア)10 (イ)8 (ウ)6
- (6) トルマリンは熱を加えると静電気を帯びる性質がある。このことから和名を( )と呼ぶ。
- (ア)竜石 (イ)雷石 (ウ)電気石
- (7) ケイ酸塩鉱物の宝石は一般に酸に強いが、( )だけは強い酸に弱く、表面が浸食され透明感が低下するので注意が必要である。
- (ア)トルマリン (イ)ペリドット (ウ)アクアマリン
- (8) ダイヤモンドの理想的なラウンド・ブリリアント・カットに「アメリカン・アイディアル・カット」がある。この場合、ガードル直径を100%とすると、( )の割合は53%になる。
- (ア)クラウン高さ (イ)パビリオン深さ (ウ)テーブル面
- (9) ダイヤモンドのクラリティグレードは、外観に影響する瑕(キズ)や包有物の数と分布状態により等級分けしたものである。最も瑕が少なく等級が高いのは( )である。
- (ア)VVS1 (イ)FL (ウ)IF
- (10) 宝石には紫外線などの波長の短い光を照射すると、発熱を伴わずにより波長の長い光を発光する性質を持つものがある。この性質を( )と呼び、宝石の判別方法の一つである。
- (ア)偏光 (イ)蛍光 (ウ)リン光
- (11) 分散度が高い透明な宝石程、強い光を当てた場合に、屈折による内部反射により虹が生じる。この現象を( )と呼ぶ。
- (ア)シンチレーション (イ)イリデッセンス (ウ)ファイアー
- (12) 真珠のオリエント効果は、幾層にも重なった真珠層における光の( )により生じる。
- (ア)屈折 (イ)全反射 (ウ)干渉
- (13) ( )は多孔質であり、銅イオンにより空青色～青緑色に発色するのが特徴の石である。
- (ア)トルコ石 (イ)アマゾナイト (ウ)ひすい
- (14) 宝石の三要素は、秀美性、( )性、希少性である。
- (ア)優美 (イ)財産 (ウ)耐久

- (15) ルテニウム、ロジウム、パラジウム、リチウム、イリジウム、プラチナの6金属は総称として( )と呼ばれる。  
 (ア)非金属 (イ)非鉄金属 (ウ)白金族
- (16) 300gのpt900には、( )gのプラチナが含まれている。  
 (ア)225 (イ)270 (ウ)250
- (17) 造幣局の品位証明区分において、プラチナ製品は( )品位で分けられる。  
 (ア)4 (イ)6 (ウ)5
- (18) 貴金属を合金にした場合、3種類の純金属を使用したものは三元合金、4種類以上の純金属を使用したものは( )と呼ばれる。  
 (ア)多元合金 (イ)複元合金 (ウ)超合金
- (19) タイ・バー、タイ・クリップ、タイ・タックは( )に装着するタイ・ホルダーの分類名称である。  
 (ア)ネクタイ (イ)ズボン (ウ)帽子

#### 問4 デザイン

- (1) 色には「色相」、「( )」、「彩度」、という3つの要素がある。  
 (ア)透明度 (イ)明度 (ウ)寒色
- (2) 企画書の組み立て方には、まず結論を先に述べ、その結論に至るプロセスを展開していく( )法がある。  
 (ア)遠近 (イ)倒置 (ウ)演繹
- (3) 企画書の組み立て方には、背景や現状をデータや資料などで説明した後に結論にたどり着く( )法がある。  
 (ア)倒置 (イ)遠近 (ウ)帰納
- (4) 3点透視図法では消失点は( )個である。  
 (ア)2 (イ)1 (ウ)3
- (5) 透視図法によって描かれた完成予想図を( )と呼ぶ。  
 (ア)クロッキー (イ)ラフスケッチ (ウ)レンダリング

**問5** プロダクト

- (1) ファセッターはドップに接着した宝石素材を一定の( )で研磨板に押し当てる為の機械である。
- (ア)硬度 (イ)圧力 (ウ)角度
- (2) 宝石の研磨剤にカーボランダムがある。この成分は( )である。
- (ア)ケイ酸塩 (イ)酸化アルミニウム (ウ)炭化ケイ素
- (3) 宝石素材を切断するための機械は( )である。
- (ア)小割り切断機 (イ)平面研磨機 (ウ)ハンドモーター
- (4) 宝石加工に使用するグラインダーの回転砥石は、摩耗や含水などが原因で( )回転し、破損する場合がある。
- (ア)低速 (イ)偏心 (ウ)高速
- (5) ロストワックスによる鑄造法では、ワックス原型に湯道や湯口を取り付け、( )と呼ばれる樹形状の型を作成する。
- (ア)キャットツリー (イ)ワックスツリー (ウ)リングツリー
- (6) 赤タガネなどに用いられる工具鋼の名称は( )工具鋼である。
- (ア)高速度 (イ)炭素 (ウ)超合金
- (7) 貴金属加工に使用する糸ノコの番数で、最も幅が狭く刃が細かいものは( )番である。
- (ア)6/0 (イ)0 (ウ)8/0
- (8) 硼砂の成分は( )であり、878℃で金属表面にガラス状の被膜を作る。
- (ア)ホウ酸マグネシウム (イ)炭酸水素ナトリウム (ウ)ホウ酸ナトリウム
- (9) フラックスなど酸化防止剤として機能し、金、銀の溶解やロウ付けの融剤として用いられている薬品の成分は( )である。
- (ア)硼砂 (イ)重曹 (ウ)水酸化ナトリウム
- (10) ( )は、金属材料にカニコンパス等を用いて印を付ける作業である。
- (ア)付き目 (イ)へら掛け (ウ)けがき
- (11) 金属を金槌で叩いたり、ローラーで圧延すると硬くなる。この現象を( )と呼ぶ。
- (ア)加工軟化 (イ)加工硬化 (ウ)時効硬化
- (12) 薬品類の保管は少量であっても地震などによる転倒防止の措置をとり、直射日光を避け、( )に保管する。
- (ア)冷凍庫 (イ)鍵付きの戸棚 (ウ)風通しの良い場所
- (13) 可燃性ガスと酸素を併用して行う金属の溶接、溶断、加熱の作業に就く場合は、登録教習機関が実施する「ガス( )技能講習」を修了した者でなければならない。
- (ア)溶接 (イ)検針 (ウ)溶断

令和 7 年度 ジュニア・ジュエリーマスター学科試験解答用紙

問 1									
( 1 )	( 2 )	( 3 )	( 4 )	( 5 )	( 6 )	( 7 )	( 8 )	( 9 )	( 10 )
イ	ア	イ	ア	ウ	イ	イ	ア	ア	ア

問 2		
( 1 )	( 2 )	( 3 )
ウ	ア	ウ

配点は各 2 点  
全 5 0 問  
100 点満点

問 3									
( 1 )	( 2 )	( 3 )	( 4 )	( 5 )	( 6 )	( 7 )	( 8 )	( 9 )	( 10 )
イ	ウ	ウ	イ	ア	ウ	イ	ウ	イ	イ
( 11 )	( 12 )	( 13 )	( 14 )	( 15 )	( 16 )	( 17 )	( 18 )	( 19 )	
ウ	ウ	ア	ウ	ウ	イ	ア	ア	ア	

問 4				
( 1 )	( 2 )	( 3 )	( 4 )	( 5 )
イ	ウ	ウ	ウ	ウ

問 5									
( 1 )	( 2 )	( 3 )	( 4 )	( 5 )	( 6 )	( 7 )	( 8 )	( 9 )	( 10 )
ウ	ウ	ア	イ	イ	イ	ウ	ウ	ア	ウ
( 11 )	( 12 )	( 13 )							
イ	イ	ア							

受験番号	
------	--

得点